

電子小黑板に完全対応したスマートフォンアプリ
 施工管理業務における出来形・品質・写真管理にも対応！



導入メリット 様々な業務改善に繋がります！

- ✔ 小黑板への情報記入作業が不要に！
- ✔ 小黑板を設置する人員が不要に！
- ✔ 危険箇所への小黑板の設置が不要に！
- ✔ 夜遅くまでの写真整理作業が不要に！

『スマートフォン1台で写真管理業務をラクにする』
 SiteBox プロモーション動画を公開中！

▼二次元コードを読み込んでご覧ください。



⚠ 電子小黑板の活用には、改ざん検知機能搭載のソフトが必須

電子小黑板を導入すると写真にさまざまな情報を付与できるため、国土交通省は不適切な修正を自動検知し、信憑性を確認する仕組みを取り入れており、改ざん検知機能搭載のソフトウェアの使用を義務付けています。もちろんスマートフォンアプリ「SiteBox」は、改ざん検知機能に対応しています。

●適合証のダウンロードは下記 URL から可能です。
<https://www.kentem.jp/support/attached-doc/>

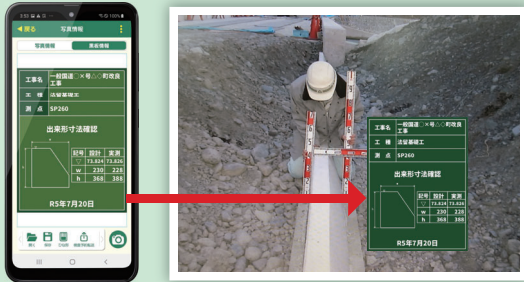
『電子小黒板』とは？

従来の工事写真撮影では、小黒板に実測値や撮影箇所などの必須事項をチョークで書き、撮影する写真に被写体として支障にならない位置に設置していました。

電子小黒板は、従来の小黒板に記載していた撮影箇所(測点)や工種、種別、略図などを電子化し、撮影時に写し込んで撮影する新たな写真撮影手法です。

撮影写真の『電子小黒板』写し込み機能

電子小黒板を作成して撮影写真に写し込み撮影ができます。黒板を持つ必要がないため、撮影時の人員を削減でき、危険な場所でも安全に現場写真を撮影できます。その他にも、暗い場所や悪天候で黒板に書いた内容が確認できない場合にも活用できます。



工種名や撮影箇所は選択するだけ！

「写管屋」で作成した分類ツリーを「SiteBox」へ転送して撮影すれば、工種名や撮影箇所は選択するだけで自動入力されます。



目的に合った電子小黒板を自由に作成！

一般的な小黒板をテンプレートとして搭載。略図や施工管理値、説明文などの要素は、位置や大きさをカスタマイズできます。また、無償オプションソフト「電子小黒板エディター」ではセルや罫線、写真・黒板情報などを自由にレイアウトすることができるため、土木工事や設備工事など目的に合った電子小黒板を、これまでと同じレイアウトで作成することができます。事前に作成した電子小黒板を使用することで、現場でのデータ入力の手間を軽減します。

※「電子小黒板エディター」の使用には、「デキスパート基本部」が必要です。



位置などを
カスタマイズ
可能

略図をその場で作成！

無償アプリ「SiteBox スケッチ」では、電子小黒板に使用する略図を現場でかんたんに作成できます。現場合わせの構造物や机上ではわからない地下埋設物などの略図も、事務所に戻る事なく現場で作成できます。直感的な操作で、直線や円、寸法線などの作図は元より、フリーハンドでの作図やハッチングも描画できます。

※「SiteBox スケッチ」で作成した略図は「SiteBox」でのみ利用することができます。



現場で
略図を作成

注目機能

画像や黒板・注釈をレイヤー化 (SVG形式) 対応！

工事写真をレイヤー化し、撮影写真、電子小黒板・注釈をスマホ上で各レイヤーに分けて設定できます。さらに、工事写真を表示する際は、各レイヤーの表示 / 非表示を切り替えることができます。

注釈レイヤーには、線や文字等を描画できます。あとから追記・変更したい場合は、工事写真帳から編集が可能です。

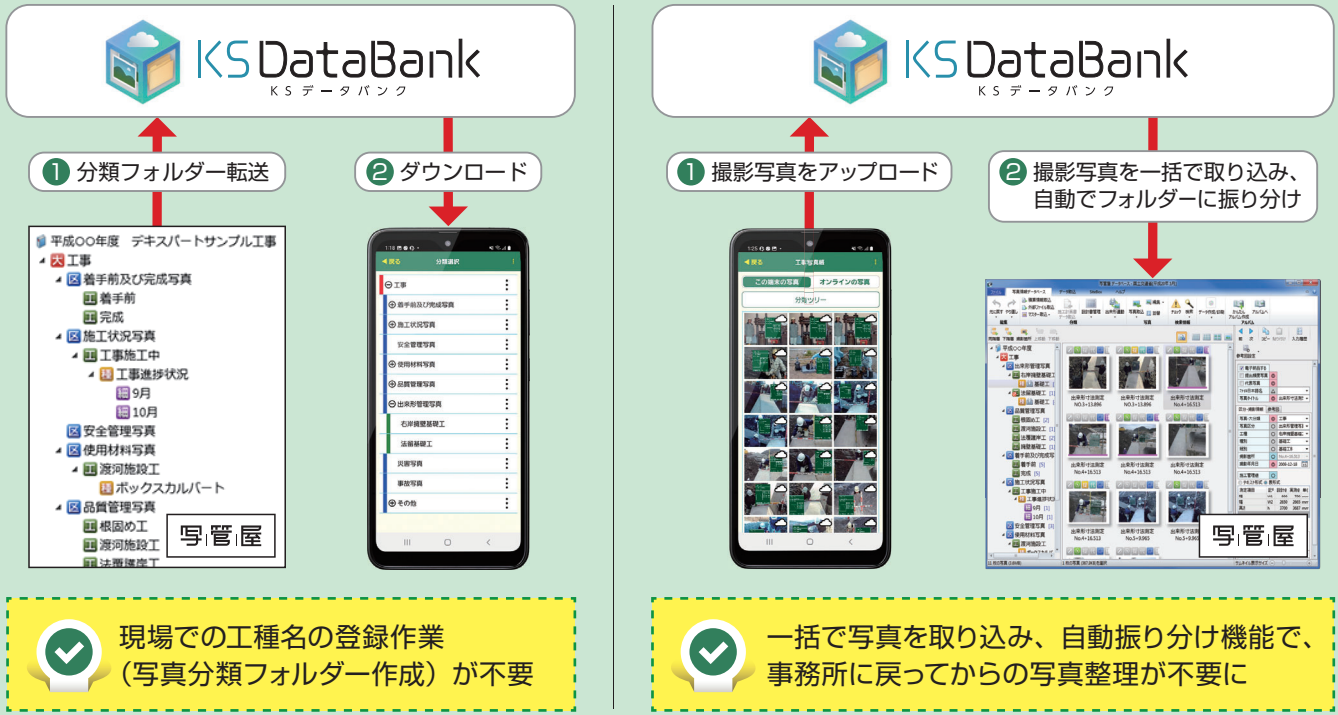
※SVG形式は発注者によって電子納品できない場合があります。ご確認の上、ご利用ください。



小黒板レイヤー
注釈レイヤー
原本画像レイヤー

写真整理業務を効率化！

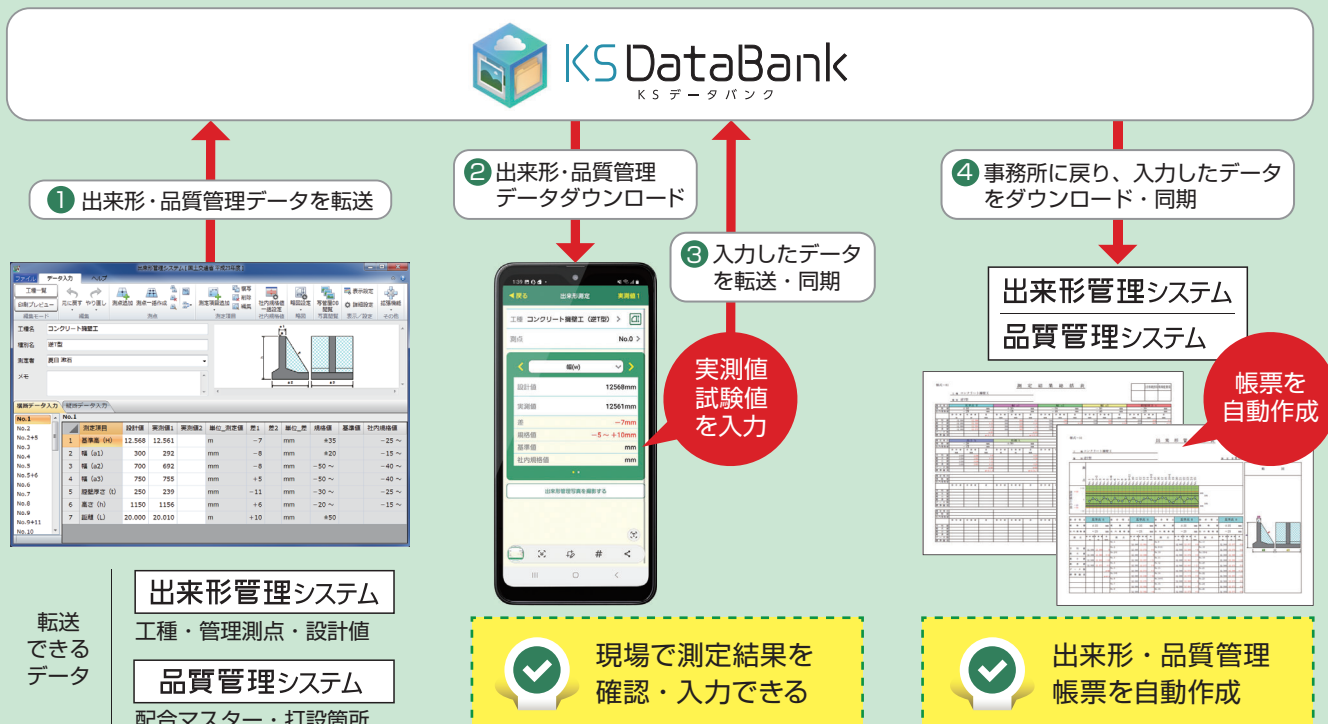
「写管屋」で作成した分類フォルダーを「KSデータバンク（クラウドサービス）」を経由し「SiteBox」へ転送。撮影後は、撮影した写真を「KSデータバンク」に保管して「写管屋」に取り込めば、写真成果品が自動作成できます。



※「KSデータバンク」のご契約は必須となります。 ※「KSデータバンク」は、人数無制限でご利用いただけます。

出来形管理システム・品質管理システムとの連動で、さらに作業効率アップ！

「出来形管理システム」で作成した工種や管理測点、設計値や「品質管理システム」で作成した配合マスターや打設箇所を「SiteBox」に転送し、現場で実測値や試験値を入力。入力したデータを転送・同期すれば、帳票を自動作成できます。



※「KSデータバンク」のご契約は必須となります。 ※「KSデータバンク」は、人数無制限でご利用いただけます。

SiteBox を活用した運用イメージ

安心・安全なデータ保管

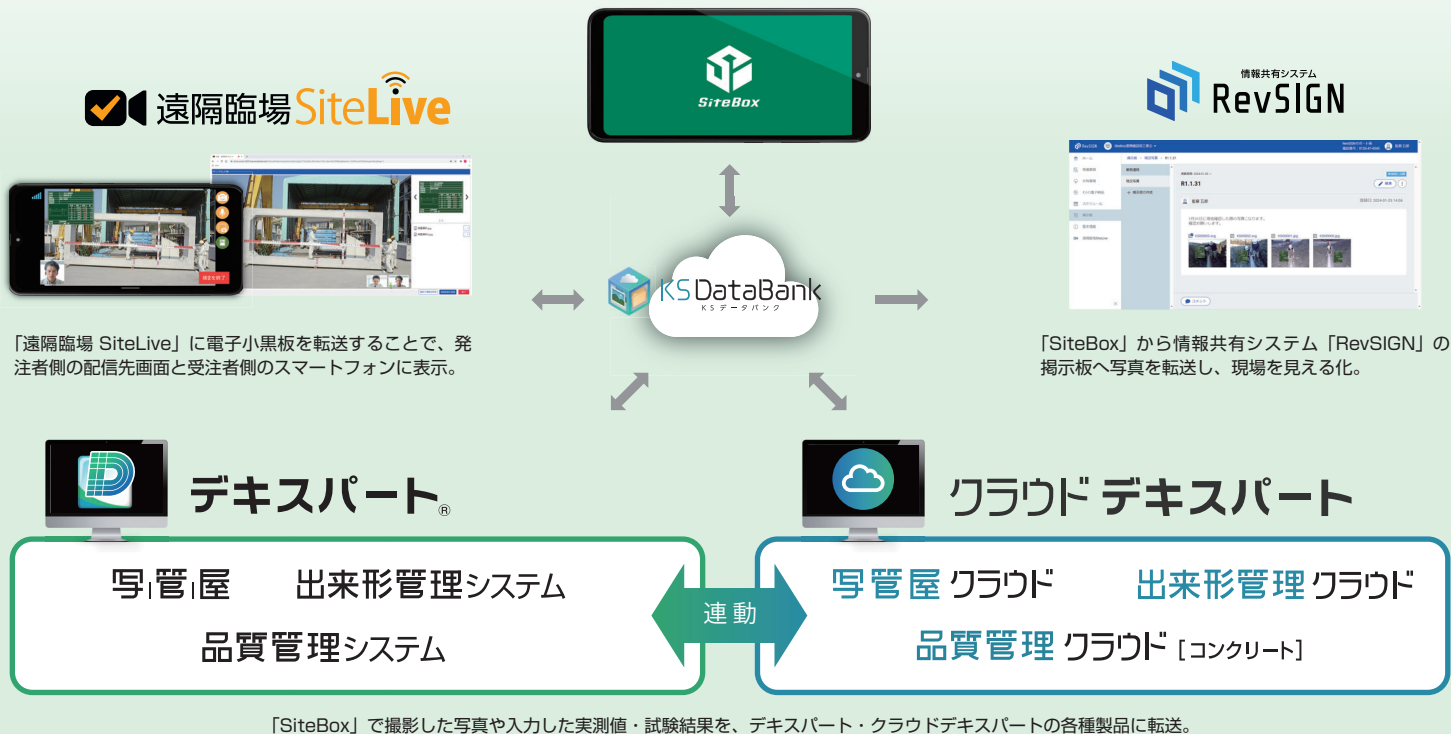
記録した実測値や試験値、撮影した写真を、「KS データバンク」に保管。紛失等のトラブルからデータを守ります。

各製品との優れた連携

「写管屋」をはじめとするデキスパートとの連携はもちろん、クラウドデキスパート、「RevSIGN」ともスムーズに連携するので、業務の効率化につながります。

遠隔臨場で検査

「遠隔臨場 SiteLive」と連携し、電子小黒板やクラウドの仕組みを最大限に活かすことで遠隔臨場の検査を実現。発注者との検査はもちろん、社内検査も遠隔で行えます。



「SiteBox」で撮影した写真や入力した実測値・試験結果を、デキスパート・クラウドデキスパートの各種製品に転送。

価格	SiteBox	+	KSデータバンク
	年額 13,200円(税込) [1ライセンス]		年額 11,000円(税込) [10GB]
動作環境	<p>※ライセンスを追加した際は、更新月までの差額を3ヶ月単位でご請求いたします。残り月数は、すべて切り上げとなります。(更新月まで残り4カ月の場合は、6ヵ月分をご請求)</p> <p>※「KSデータバンク」のご導入は必須となります。人数無制限でご利用いただけます。</p> <p>※「KSデータバンク」の使用容量を10GB追加することにより、11,000円(税込)が追加となります。</p> <p>容量を追加した際は、更新月までの差額を3ヶ月単位でご請求いたします。残り月数は、すべて切り上げとなります。(更新月まで残り4カ月の場合は、6ヵ月分をご請求)</p>		

■問い合わせ先

ITS 株式会社 アイティエス

〒064-0925 札幌市中央区南25条西12丁目3-23
 TEL : (011)520-6800 FAX : (011)520-6803
<https://its-square.com>

■開発元

KENTEM
 株式会社建設システム

www.kentem.jp 最新情報はインターネット上でご確認ください

総合案内窓口

0570-200-787

※音声ガイダンスが流れたら、「1」を押してください。

本社
 〒417-0862 静岡県富士市石坂312-1
 札幌・帯広・盛岡・仙台・新潟・関東・北陸
 本社・名古屋・関西・四国・広島・福岡・九州
 南九州・沖縄

受付時間
 9:00 - 12:00 / 13:00 - 17:00
 月曜日～金曜日(祝日除く)

2024年11月作成 (KS300-26)